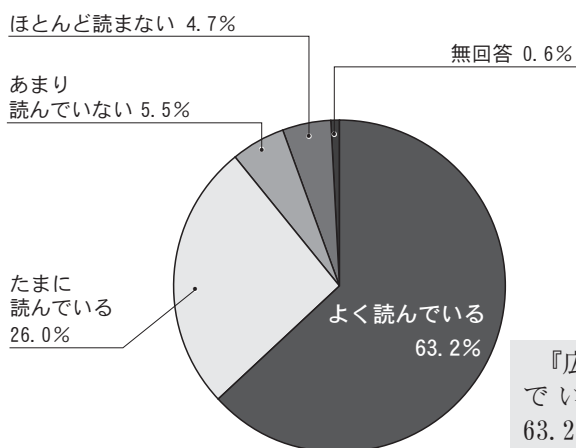


読者アンケート

広報ましきを

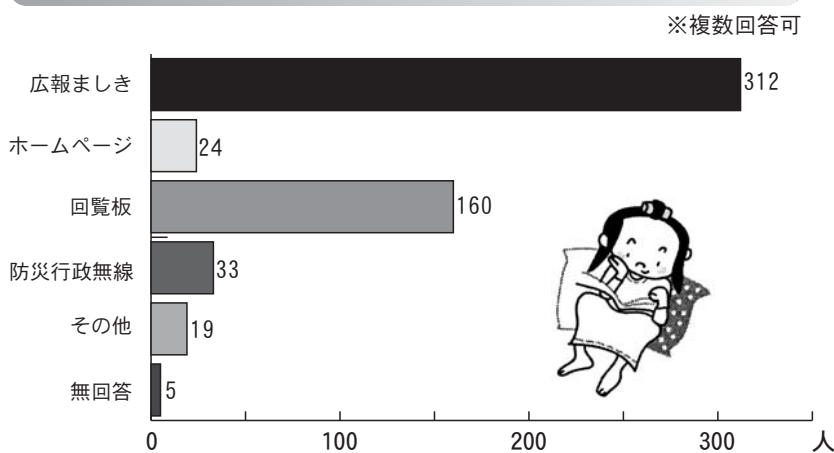
あなたは読んでいますか？

Q1 あなたは『広報ましき』を読んでいますか？



『広報ましき』をよく読んでいると答えた人は、63.2%で、たまに読んでいると答えた人と合わせると89.2%にのびります。

Q2 あなたが町の情報を知る手段は何ですか？



情報を得る手段の第1位は『広報ましき』で、86.4% (312人) でした。その後には、回覧板、防災行政無線と続き、『人づてに聞く』『町の情報に関心がない』という意見もありました。

ことしの1月に400号の節目を迎えた『広報ましき』。読者のみなさんが、より読みやすく、親しみやすい広報紙を作るために、ことしの5月から7月にかけて、読者アンケート調査を実施しました。対象者は、町内に居住する18歳以上の住民から1,000人を無作為に抽出し、361人の方から回答をいただきました。

皆さまの意見

- ◇ 身近な町の声に対する行政の取り組みをQ&A方式で載せてほしい。
- ◇ 益城町を主体とした上益城郡の物産(野菜、果物、肉牛など)の情報(価格、出荷、旬など)を載せてほしい。
- ◇ 問題提起の内容(記事)があってもいいのでは？

- ◇ 町のおすすめスポット(公園や花見、行楽地)やお店の紹介。そのお店のオススメ商品などを取り上げてほしい。
- ◇ 広報に徹するべき。

- ◇ 趣味でやっているサークル、集いの紹介とか穴場のお店とかの紹介をしてほしい。
- ◇ もっと身近な情報を入れて欲しい。

- ◇ 町のイベント等の情報をもっと記載すべき。役場の組織をわかりやすく紹介すべきだと思う。

- ◇ 時代の要請に対し、益城町の現状と目標等、先を見た時代に密着した重みのある記事が必要ではないか？

- ◇ 益城町を陰で支えている方々を紹介したり、ペット紹介などもいいのでは？

- ◇ 旬の野菜や果物を使った(益城町特産)の料理の紹介を取り上げてほしい。昔から伝えられてきた料理など。